

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
株式会社プライムアシスタンス
株式会社ティアフォー
アイサンテクノロジー株式会社
KDDI株式会社
株式会社マクニカ

自動運転車の事故トラブル対応サービス研究拠点 「コネクテッドサポートセンター」の開設と自動運転車による実証実験の実施

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、自動運転社会において損害保険会社が果たすべき役割の研究を加速させることを目的として、このたび遠隔型自動運転運行サポート施設（以下、「コネクテッドサポートセンター」）をプライムアシスタンス株式会社（社長：徳岡 宏行、以下「プライムアシスタンス」）に開所し、実証参画企業と協力して、自動運転車（レベル4^{※1}相当）の事故トラブルを想定した操舵介入^{※2}とオペレーターによる対応の実証実験を、9月27日に実施しました。

※1 レベル4・・・米国自動車技術会（SAE）が提示した自動車運転レベル定義「高度運転自動化」を指す。

※2 操舵（そうだ）介入・・・運転者不在の自動運転車を遠隔地の運転手が、危険を回避するなどの目的で操縦すること。

1. 背景

本実証実験は、損保ジャパン日本興亜が東京大学の加藤真平准教授と進めている共同研究や同准教授が進める「文科省JST CREST事業」[※]の一環として行ったものです。

※文科省JST CREST事業・・・国立研究開発法人科学技術振興機構による、将来の社会経済に大きな影響をもたらす新技術シーズを創出するための戦略的創造研究推進事業（CREST）。大学等の研究者から提案が募られ、戦略的な基礎研究が推進されています。

2. 実証参画企業の役割

自動運転車の実証走行の協力体制と各社の役割は以下のとおりです。

- ・ 損保ジャパン日本興亜・プライムアシスタンス
リスクアセスメント（安全対策）、走行状況等監視サポート、事故トラブル対応サポート（ロードサービス手配）、保険提供。
- ・ 株式会社ティアフォー（社長：武田 一哉、以下「ティアフォー」）
自社が開発したオープンソース自動運転ソフトウェア「Autoware」と連携する遠隔監視システムを新たに開発しオペレーターシステムを提供。
- ・ アイサンテクノロジー株式会社（社長：加藤 淳、以下「アイサンテクノロジー」）
自動運転に必要な不可欠な高精度3次元地図の作製と自動運転車の走行支援。
- ・ KDDI株式会社（社長：高橋 誠）
自動運転走行を支える通信ネットワークの構築支援。
- ・ 株式会社マクニカ（社長：中島 潔、以下「マクニカ」）
今後の実証で自動走行が計画されている新型の自動運転対応車による展示走行の実施。

3. 損保ジャパン日本興亜「コネクテッドサポートセンター」の概要

「コネクテッドサポートセンター」は、無人の自動運転車の遠隔監視・操舵介入と、事故トラブル対応等の総合サポートの研究を目的とした施設です。主に以下の対応を行うことを想定しています。

- ・複数台の自動運転車の走行状況をモニター監視、危険時等における遠隔操作による操舵介入
- ・レッカー手配などのロードサービス手配、現場駆けつけなど現地対応のサポート提供
- ・警察や消防などへの緊急通報支援
- ・事故トラブル時の車両停止時における代替移動手段の手配

4. 実証実験の概要

(1) 実験1

無人の自動運転車（レベル4相当）を遠隔地で監視し、事故トラブルを想定した遠隔の運転席からの操舵介入と「コネクテッドサポートセンター」のオペレーターによる対応の実証実験を実施しました。

(2) 実験2

4台の自動運転車（うち、2台は運転手が緊急時や交通状況によっては介入する自動運転走行）が公道を走行し、「コネクテッドサポートセンター」から遠隔監視を実施しました。



5. 今後について

自動運転車との「つながる技術」の融合による、「安心・安全な自動運転社会」の実現に向けて、産官学連携を進めることにより、自動運転技術・通信・保険分野の最先端の研究を加速させるとともに、新たな価値の創出を目指し取り組んでいきます。

以上

1. 実証実験の参画企業の概要

商号	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
事業内容	損害保険業
設立年月日	1888年10月
本店所在地	東京都新宿区西新宿1-26-1
代表者	代表取締役社長 西澤 敬二

株式会社プライムアシスタンス
アシスタンス事業
2012年4月2日
東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー21F
代表取締役社長 徳岡 宏行

商号	株式会社ティアフォー
事業内容	自動運転システム開発
設立年月日	2015年12月1日
本店所在地	愛知県名古屋市中村区名駅1-1-3 名古屋大学オープンイノベーション拠点
代表者	代表取締役社長 武田 一哉

アイサンテクノロジー株式会社
公共・登記測量、土木建設業向けCAD設計・販売、高精度3次元地図整備、自動運転関連システムの開発・販売
1970年8月
愛知県名古屋市中区錦三丁目7番14号
代表取締役社長 加藤 淳

商号	KDDI株式会社
事業内容	電気通信事業
設立年月日	1984年6月1日
本店所在地	東京都新宿区西新宿2丁目3番2号
代表者	代表取締役社長 高橋 誠

株式会社マクニカ
半導体・集積回路などの電子部品の輸出入、販売、開発、加工、電子機器並びにそれらの周辺機器及び付属品の開発、輸出入、販売、その他
1972年10月30日
神奈川県横浜市港北区新横浜一丁目6番地3
代表取締役社長 中島 潔

2. 実証車両について（以下、4台の自動運転対応車両による公道走行）

- ① 新型自動運転対応車の手動走行（マクニカ）
- ② 自動運転走行（アイサンテクノロジー）
- ③ 自動運転対応車両による手動走行（アイサンテクノロジー）
- ④ 自動運転走行（フィールドオート※）

※埼玉工業大学発ベンチャー「株式会社フィールドオート」（本社：埼玉県深谷市／社長：渡部大志）